# 平成17年度試験研究成果書

区分 普及 題名 黒毛和種県産種雄牛「房平茂」「平福国1」「来待招福」の作出(間接法)

## [要約]

平成16年度に終了した「房平茂」は、肉量、肉質に優れた成績であった。

平成17年度に終了した「平福国1」「来待招福」は、肉質に非常に優れた成績であった。「平福国1」についてはD.G.1.00、BMS3.9という成績であり、一方、「来待招福」については、BMS4.4という全国歴代1位の成績であった。

「房平茂」「平福国1」については選抜済みであり、「来待招福」については今後選抜予定である。 これら種雄牛の凍結精液は供給開始しており、本県和牛の改良増殖への貢献が期待される。

キーワード 黒毛和種 間接検定法 種雄牛 畜産研究所 種山畜産研究室

## 1 背景とねらい

黒毛和種の産肉能力向上を図るため、計画交配、産肉能力検定等により優れた能力を備えた種雄牛を生産確保し、その効率的利用を促進し、黒毛和種の集団的な育種改良を推進する。

### 2 成果の内容

- (1) 平成 12、13 年度に産肉能力検定(直接法)で選抜された種雄候補牛各6頭について、平成16、17年度に産肉能力検定(間接法)を終了した。
- (2) 検定種雄牛の概要

登 録				検定	血統			産地
名号	番号(得点)	生年月日	年度	DG	父	母の父	母方祖母の父	生地
房平茂	黒原4057(84.2)	H12.7.3	H12	1.37	平茂勝	北国7の8	紋次郎	江刺市
平福国1	黒原4282(83.5)	H13.6.14	H13	1.13	平茂勝	安福165の9	北国7の8	畜研 (種山)
来待招福	黒13522(81.6)	H13.8.8	H13	1.12	安福165の9	菊谷	奥谷	畜研 (種山)

#### (3) 検定成績の概要

房 平 茂: 枝肉重量 412kg、脂肪交雑基準値(以下 BMS)3.5 であり、肉量、 肉質ともに良い成績であったため、選抜され、凍結精液供給中。

平福国1:1日増体量(以下DG)1.00kg、枝肉重量409kg、BMS3.9であり、 肉量、肉質ともに優れた成績であったため、選抜され、凍結精液供

給中。

来待招福: BMS4.4 であり、肉質に極めて優れた成績であったが、DG0.85kg、 枝肉重量 346kg であり、肉量に関しては劣っていた。

(4) 「来待招福」: 脂肪交雑全国歴代1位という非常に優秀な成績であることから、平成 17年9月から凍結精液の供給を開始した。平成18年2月に県有種雄牛として選抜され る予定である。

#### 3 成果活用上の留意事項

(1) 検定期間および検定方法

検定期間: 「房 平 茂」平成 15 年 8 月 22 日~平成 16 年 8 月 20 日 ( 364 日間 )

「平福国1」平成16年4月23日~平成17年4月22日(364日間)

「来待招福」平成 16 年 8 月 27 日~平成 17 年 8 月 26 日 (364 日間)

検定方法:(社)全国和牛登録協会が定める和牛種雄牛産肉能力検定(間接法)

(2) 交配上のポイントおよび留意事項

房 平 茂: 肩付が悪い傾向があるため、肩付の悪い母体への交配は避けたほうが良い。 肉質を落とさずに肉量を向上させるのに適している。

平福国 1:検定成績において肉質、肉量ともに優れた結果を出しており、特に菊谷母

体で優れていた。肉質の改良とともに、肉量の改良が期待できる。

来待招福:極めて優秀な肉質の能力を有しているが、増体能力は劣る。増体系への交配によって質量兼備の産子が期待できる。資質系への交配は重量が小さく

なる恐れがあるため、注意が必要。

## 4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

県下全域 (黒毛和種肉用素牛生産農家)

(2) 期待する活用効果

黒毛和種の改良推進と牛肉の高品質化が図られる。

凍結精液供給本数(初年度)

房 平 茂: 1,000 本 平福国 1: 1,000 本 来待招福: 3,000 本

## 5 当該事項に係る試験研究課題

(235)黒毛和種産肉能力検定(間接法·現場後代検定法) [H1~H22]

#### 6 参考資料・文献

(1) 和牛登録事務必携 (社)全国和牛登録協会 2005.4

(2) 産肉能力検定小委員会資料 (社)全国和牛登録協会 2005.5

# 7 試験成績の概要(具体的なデータ)

表1 間接検定成績(平均)

								<u>単位∶kg、</u>	cm <sup>2</sup> , cm
種如	准牛	房平茂		平福	国1	来待	招福	亚式15年度即始	
検定期間		H15.8.22		H16.4.23			.8.27	平成15年度開始 全国平均	
		H16.8.20		H17.4.22		H17.8.26		エ四十圴 (28セット)	
調査日		H16.8.25		H17.4.27		H17	.8.31	(20 2 ) 1 )	
	了時		65		52		58	620	
体重		± 40		± 50		±	73	± 63	
D G		0.97		1.00		0.85		0.98	
		± 0.07		± 0.12		± 0.12		± 0.14	
枝肉		412		409		346		376	
重量		± 25		± 30		± 48		± 43	
ロース芯		48		48		49		48	
面積		± 6		± 5		± 6		±6	
<b>パ</b> ラの		6.9		7.2		6.3		6.8	
厚さ		± 0.8		± 0.4		± 0.7		± 0.8	
皮下		2.1		3.1		1.9		2.3	
脂肪厚		± 0.3		± 0.5		± 0.4		± 0.6	
脂肪		3.5		3.9		4.4		3.1	
交雑		± 0.9		± 1.1		± 0.8		± 1.0	
		頭	%	頭	%	頭	%	頭	%
	A5	5	71.4	5	71.4	7	100	142	60.9
	A4	1	14.3					60	25.8
格	A3							16	6.9
付	A2								
付 等	A1		4.4.0		22.2				
級	B5	1	14.3	2	28.6			9	3.9
	B4							5	2.1
	B3 B2							1	0.4
	<u>B</u> ∠ B1								
計		7			7		7	233	

網掛は全国平均以上の形質